

## 大同8連勝！ 紡織一湧永は引き分けに

### ～第34回日本ハンドボールリーグ・第10週～

第34回日本ハンドボールリーグ第10週は、福井などで男子のみ3試合が行われ、全勝の大同特殊鋼が北陸電力を相手に40-24と圧勝、開幕からの連勝を8と伸ばした。大混戦となっている2位以下の争いでは大崎電気が琉球コラスンの追撃を退けて5勝目をマークした一方、トヨタ紡織九州と湧永製薬は両者譲らず23-23と引き分けた。

福井での北電-大同戦は、序盤、大同の3:2:1ディフェンスを攻めあぐむ北電に対し、大同は相手ミスを確実に得点に結びつけ、末松の速攻に野村、武田の強打をからめて5連続得点を奪い、前半8分8-3と混戦を抜け出した。ここで北電はタイムアウトを取って立て直しを図ったが、再び大同の連打を許してさらに苦しい状況に追い込まれ、25分過ぎから落合の速攻、山原のカットインなどで得点を返したものの、20-12と大同8点リードで前半が終わった。後半に入り、序盤こそ大同・末松、北電・落合の活躍で活発な打ち合いとなったが、大同は北電に連取を許すことなく効果的に追加点を積み上げ、23分過ぎからの5連取で地力の差を見せつけた。なお、この試合で12得点をたたき出した末松はリーグ史上13人目となる通算600得点を達成した。

沖縄での琉球-大崎戦は高田のカットインで幸先よいスタートを切った琉球に対し、大崎もすぐさま小澤のシュートで応戦。両チームとも速い攻めを仕掛ける中、琉球が水野裕矢の7mスロー、志慶真の速攻、池田のロングシュートなどで14分8-7とリードを奪い、会場はおおいに盛り上がった。このあと大崎は岩永、猪妻らで19分までに4点を連取、琉球も東と高田のコンビでスカイプレーを決めるなどで食らいついていったが、大崎が19-13とリードして前半終了。後半に入って、高田のサイドシュート、東のアクロバティックなシュートで連取した琉球が10分19-22と3点差に肉薄、その後も必死の追撃で14分22-25、23分25-28と先行する大崎を射程距離に捕らえていた。しかし、残り5分を切って大崎は森、小澤の連打でラストスパート。琉球はタイムアウトを取ったものの、最後は再び大崎に2連取を許して力尽きた。

宮城での紡織-湧永戦はプレーオフ進出へどちらも負けられない試合とあって、スタートから白熱した攻防が展開された。呉のシュートで先制した紡織が、速攻、セット攻撃と得点を重ねたのに対し、湧永は再三の得点チャンスを紡織・松野の好セーブに阻まれ、紡織が前半25分10-5と先行した。一方の湧永は27分過ぎから古家、東長濱らの3連取で3点差と迫って前半を終了。後半に入り、紡織は呉の速攻、鋭いフェイントからのシュートなどで10分15-11と優位をキープしていたが、ここから湧永は紡織のミスを速攻につなぐなどで猛反撃に転じ、山中、新らで16分までに6点を連取して逆転に成功した。その後は1点を争うシーソーゲームが続き、23-23の同点で勝敗の行方は残り1分の攻防に絞られた。湧永は残り44秒、紡織も残り23秒にタイムアウトを取ったものの両チーム得点を取ることができず、そのまま同点で試合終了となった。

次週も男子3試合が行われ、湧永と引き分けた紡織が地元佐賀でトヨタ車体と対戦、4位以内を争う両チームの熱い攻防が注目される。そのほか大同が豊田合成、大崎が北電と下位チームの挑戦を受ける。女子は中国での世界選手権のためにプレイク期間に入っており、再開は年明けとなる。



④通算600得点を達成した大同特殊鋼・末松  
⑤大崎電気・岩永がシュートを狙う

### 第11週の日程

11月21日(土)	埼玉	和光市総合体育館(東武東上線と和光市駅徒歩20分)	14:00~	(男)	大崎電気×北陸電力
	愛知	稲沢市総合体育館(名鉄名古屋線国府宮駅名鉄バス「稲沢市役所」下車徒歩8分)	14:00~	(男)	豊田合成×大同特殊鋼
11月22日(日)	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00~	(男)	トヨタ紡織九州×トヨタ車体

<p>◆ 11月14日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育館フレア</p> <p>大同特殊鋼 40 (20-12) 24 北陸電力 8勝0分0敗 0勝1分8敗</p> <p>&lt;0/1&gt; K 田 中 高 橋 2/ 4 7/12 野 村 神 田 0/ 3 1/1 11/11 末 松 落 合 8/ 9 1/ 1 浦 田 桜 井 4/ 8 2/2 4/ 5 地 引 前 田 1/ 1 5/ 9 武 田 高 田 0/ 0 2/ 4 岸 川 杉 山 1/ 3 1/1</p> <p>&lt;0/1&gt; K 高 木 表 0/ 0 0/ 0 山 城 廣 瀬 K &lt;0/1&gt;</p> <p>&lt;0/1&gt; K 東 山 原 3/ 6 0/ 0 趙範衍 松 岡 0/ 1 1/1 6/ 7 白元喆 石 塚 2/ 4 2/ 3 松 永 櫛 田 0/ 0 0/ 0 渡久川 有 江 K &lt;0/1&gt;</p> <p>2/2 38/52 3(FPP)5 21/39 3/3 審判(寺内・細川) 観客 405人</p>	<p>◆ 11月14日(土) 男子 沖縄・浦添市民体育館</p> <p>大崎電気 34 (19-13) 27 琉球 5勝1分2敗 1勝1分6敗</p> <p>8/10 小 澤 宮 城 0/ 0 1/1 0/ 0 前 田 久 高 0/ 0 2/ 6 豊 田 村 山 1/ 7 3/3 2/ 3 望 月 水野矢 0/ 2 3/4 2/ 3 永 島 東 5/ 8 2/ 2 太 田 池 田 4/ 4 1/ 2 横 地 志慶真 1/ 6</p> <p>&lt;1/5&gt; K 東 内 田 K &lt;0/1&gt; 4/ 5 森 内 山 0/ 1 6/ 9 岩 永 高 田 7/13 1/ 4 夏 山 石 田 K &lt;0/2&gt; K 石 原 水野紀 3/ 6 1/ 2 内 田 4/ 4 猪 妻</p> <p>1/1 33/50 9(FPP)4 21/47 6/7 審判(奥山・海江田) 観客 638人</p>	<p>◆ 11月15日(日) 男子 宮城・大和町総合体育館</p> <p>トヨタ紡織 23 (12- 9) 23 湧永製薬 九州 4勝2分2敗 11-14) 23 4勝1分2敗</p> <p>&lt;2/2&gt; K 松 野 志 水 K 2/ 6 中 島 谷 村 2/ 9 0/ 0 西 端 木 村 0/ 0 3/ 5 村上直 坂 本 2/ 4 0/ 0 松 信 濱 本 0/ 1 5/10 村上秀 山 中 2/ 4 4/10 呉相民 福 田 1/ 4 0/ 0 佐久間 名 嘉 0/ 0 0/ 0 鶴 田 新 4/ 7 0/ 0 海 道 武 藤 3/ 3 4/ 4 阪 今 井 2/ 3 K 谷 川 松 村 K 2/3 1/ 6 藤 山 古 家 2/ 4 2/ 6 石 黒 東長濱 5/ 7 0/2</p> <p>2/3 21/47 7(FPP)3 23/46 0/2 審判(多田・中館) 観客 783人</p>
---	---	--



## 大同特殊鋼

### フェニックスファミリーとともに

皆さんこんにちは。日本リーグも中盤戦に差し掛かり白熱した試合が繰り広げられています。今回はフェニックスファミリーの一員であります東海市ハンドボールスクールについて紹介したいと思います。

フェニックスファミリーとは東海市ハンドボールスクール、大同高校、大同大学、大同特殊鋼、OBのことを言います。

東海市ハンドボールスクールは地元の小中学生を対象に大同OB、大同大学が指導をしています。OBの方々为指导しているのでハンドボールのレベルも高くフェニックスの選手も舌を巻く様なプレーをすることもあります。さらに地元、東海市での試合の時は必ず応援に駆けつけてくれて会場準備から後片付けまでやってくれます。

大同特殊鋼の選手も講習会を行い、子供達に直接指導した

り一緒に試合をして、とても良い刺激をもらっています。この中から未来の大同の選手、日の丸を付ける選手が育ってほしいと思います。

そのためにも私達は日頃から見ている方々に気持ちが変わるプレーをしていきます。まだまだリーグ戦が続きますが1戦1戦全力で頑張っていきますので、皆さんフェニックスに変わらぬご声援宜しくお願い致します。



## オムロン

### 感動を分かち合う喜び

オムロンの現在までの成績は、実業団選手権、国民体育大会と2冠を達成。現在日本リーグも暫定1位に立っており、この勢いで全日本総合、日本リーグ、ともに制覇して欲しいと思います。その大願達成のためには、応援団も一丸となり、バックアップしていきたいと思っています。

オムロンハンドボール部応援団は、熊本をメインに、京都、東京も含め、3ヵ所にあります。その拠点となっているのが、私も所属している熊本応援団で、人数ももっとも多く約60人が所属しています。メンバーの構成は、若手を中心です。毎年10人程度新人が仲間入りしています。これからも若い力をフルに発揮し、一生懸命にスタンドから会場を盛り上げていきます。

先日、日本リーグ・熊本大会が開催されました。その試

合には、ホーム熊本で今季初ゲームということもあって、会場には本当に多くの方が駆けつけてくださり、総勢400名の大応援団となりました。大迫力の応援と、白熱した試合が終了し、観客の方から「すごい迫力やったー!」「また、応援に来るよ!」「いい試合やった!!」などなど、多くの喜びの声や、励ましの声を頂きました。

試合は会場でしか味わえない雰囲気や感動があります。皆様も是非会場にお越し頂き、私達と一緒にオムロンを応援しましょう!! そして、感動を分かち合しましょう!!

皆様のお越しを会場でお待ちしております。これからもどうぞオムロンハンドボール部を末永くよろしく願いいたします。(オムロンハンドボール部 応援団長 森)



# 男女個人ランキング 第10週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1	末松 誠	(大同特殊鋼)	63点	(8試合)	1	上町 史織	(北國銀行)	79点	(9試合)
2	門山 哲也	(トヨタ車体)	57点	(8試合)	2	郭 惠静	(ソニー)	61点	(9試合)
3	豊田 賢治	(大崎電気)	50点	(8試合)	3	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	57点	(9試合)
4	神田 友和	(北陸電力)	47点	(9試合)	4	藤井 紫緒	(オムロン)	55点	(7試合)
5	武田 享	(大同特殊鋼)	42点	(7試合)	5	横嶋かおる	(北國銀行)	54点	(9試合)
5	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	42点	(8試合)	5	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	54点	(9試合)
5	今村 彰伸	(豊田合成)	42点	(8試合)	7	高橋 恵	(ソニー)	51点	(9試合)
8	小澤 広太	(大崎電気)	39点	(8試合)	8	高栖 由香	(ソニー)	42点	(9試合)
8	東長濱秀作	(湧永製薬)	39点	(7試合)	9	高田 裕梨	(オムロン)	38点	(9試合)
8	村山 裕次	(琉球コラソン)	39点	(8試合)	10	洪 廷昊	(オムロン)	37点	(9試合)
11	落合 信也	(北陸電力)	38点	(9試合)	10	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	37点	(9試合)
11	志慶真龍我	(琉球コラソン)	38点	(8試合)	10	菅谷 美奈	(HC名古屋)	37点	(9試合)
11	白 元喆	(大同特殊鋼)	38点	(8試合)	13	若松 里佳	(北國銀行)	36点	(9試合)
14	銘苺 淳	(トヨタ車体)	36点	(8試合)	14	工藤 麻衣	(ソニー)	34点	(9試合)
14	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	36点	(7試合)	15	仲宗根 彩	(北國銀行)	32点	(9試合)

### フィールド得点

1	門山 哲也	(トヨタ車体)	57点	(8試合)	1	郭 惠静	(ソニー)	61点	(9試合)
2	末松 誠	(大同特殊鋼)	56点	(8試合)	2	上町 史織	(北國銀行)	58点	(9試合)
3	神田 友和	(北陸電力)	47点	(9試合)	3	横嶋かおる	(北國銀行)	54点	(9試合)
4	豊田 賢治	(大崎電気)	42点	(8試合)	4	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
4	武田 享	(大同特殊鋼)	42点	(7試合)	5	高栖 由香	(ソニー)	42点	(9試合)
4	中畠 嘉之	(トヨタ紡織九州)	42点	(8試合)	5	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	42点	(9試合)
4	今村 彰伸	(豊田合成)	42点	(8試合)	7	高橋 恵	(ソニー)	40点	(9試合)
8	小澤 広太	(大崎電気)	39点	(8試合)	8	高田 裕梨	(オムロン)	38点	(9試合)
9	志慶真龍我	(琉球コラソン)	37点	(8試合)	8	藤井 紫緒	(オムロン)	38点	(7試合)
10	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	35点	(7試合)	10	洪 廷昊	(オムロン)	37点	(9試合)
10	落合 信也	(北陸電力)	35点	(9試合)	10	桂 裕美子	(バイオレットアイリス)	37点	(9試合)

### シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	末松 誠	(大同特殊鋼)	56点/ 80射	0.700	1	高栖 由香	(ソニー)	42点/ 48射	0.875
2	豊田 賢治	(大崎電気)	42点/ 68射	0.618	2	横嶋かおる	(北國銀行)	54点/ 69射	0.783
3	小澤 広太	(大崎電気)	39点/ 65射	0.600	3	洪 廷昊	(オムロン)	37点/ 62射	0.597
4	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	35点/ 59射	0.593	4	高田 裕梨	(オムロン)	38点/ 66射	0.576
4	落合 信也	(北陸電力)	35点/ 59射	0.593	5	上町 史織	(北國銀行)	58点/ 101射	0.574

### 7mスロー得点

1	銘苺 淳	(トヨタ車体)	14点	(8試合)	1	上町 史織	(北國銀行)	21点	(9試合)
1	村山 裕次	(琉球コラソン)	14点	(8試合)	2	藤井 紫緒	(オムロン)	17点	(7試合)
1	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	14点	(8試合)	3	植垣 暁恵	(メイプルレッズ)	15点	(9試合)
4	東長濱秀作	(湧永製薬)	11点	(7試合)	4	菅谷 美奈	(HC名古屋)	14点	(9試合)
5	森光 勇太	(豊田合成)	10点	(8試合)	5	高橋 恵	(ソニー)	11点	(9試合)
					5	伊藤亜衣美	(バイオレットアイリス)	11点	(9試合)

### 7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	坪根 敏宏	(トヨタ車体)	8本/ 12射	0.667	1	勝田 祥子	(オムロン)	6本/ 13射	0.462
2	東 佑三	(大崎電気)	5本/ 11射	0.455	2	家城 千香	(HC名古屋)	8本/ 19射	0.421
3	松野 雅崇	(トヨタ紡織九州)	5本/ 15射	0.333	3	浅井友可里	(バイオレットアイリス)	4本/ 13射	0.308
3	藤田 東吾	(豊田合成)	3本/ 9射	0.333	4	近藤 澄江	(HC名古屋)	5本/ 17射	0.294
3	東 直明	(大同特殊鋼)	3本/ 9射	0.333	5	堂面 妙子	(メイプルレッズ)	4本/ 14射	0.286

# 第34回日本ハンドボールリーグ成績表

第10週終了 11月15日

順位	男子	大同特殊鋼	大崎電気	トヨタ紡織九州	トヨタ車体	湧永製薬	豊田合成	琉球コラソン	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		24 ○ 19	35 ○ 29	30 ○ 23	32 ○ 26	48 ○ 24	35 ○ 24	36 40 ○ ○ 23 24	8	8	0	0	16	280	192	88
2	大崎電気	19 ● 24		30 28 △ ○ 30 26	36 ○ 25	21 ● 28	43 ○ 18	34 ○ 27	28 ○ 24	8	5	1	2	11	239	202	37
3	トヨタ紡織九州	29 ● 35	30 26 △ ● 30 28		28 ○ 27	23 △ 23	40 ○ 21	36 ○ 28	30 ○ 23	8	4	2	2	10	242	215	27
4	トヨタ車体	23 ● 30	25 ● 36	27 ● 28		32 ○ 30	30 ○ 24	33 30 ○ ○ 23 27	28 ○ 17	8	5	0	3	10	228	215	13
5	湧永製薬	26 ● 32	28 ○ 21	23 △ 23	30 ● 32		39 ○ 23	37 ○ 26	35 ○ 17	7	4	1	2	9	218	174	44
6	豊田合成	24 ● 48	18 ● 43	21 ● 40	24 ● 30	23 ● 39		22 △ 22	22 24 △ ○ 22 17	8	1	2	5	4	178	261	-83
7	琉球コラソン	24 ● 35	27 ● 34	28 ● 36	23 27 ● ● 33 30	26 ● 37	22 △ 22		33 ○ 29	8	1	1	6	3	210	256	-46
8	北陸電力	23 24 ● ● 36 40	24 ● 28	23 ● 30	17 ● 28	17 ● 35	22 17 △ ● 22 24	29 ● 33		9	0	1	8	1	196	276	-80

順位	女子	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	三重バイオレットアイリス	広島メイプルレッズ	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		25 21 ● ○ 30 19	27 36 ● ○ 28 21	23 ○ 16	33 36 ○ ○ 17 15	40 37 ○ ○ 11 14	9	7	0	2	14	278	171	107
2	北國銀行	30 19 ○ ● 25 21		33 23 ○ ● 27 31	29 30 ○ ○ 21 18	34 31 ○ ○ 28 22	37 ○ 16	9	7	0	2	14	266	209	57
3	ソニーセミコンダクタ九州	28 21 ○ ● 27 36	27 31 ● ○ 33 23		32 35 ○ ○ 20 28	45 ○ 26	42 42 ○ ○ 15 20	9	7	0	2	14	303	228	75
4	三重バイオレットアイリス	16 ● 23	21 18 ● ● 29 30	20 28 ● ● 32 35		27 21 ● ○ 28 15	30 31 ○ ○ 15 16	9	3	0	6	6	212	223	-11
5	広島メイプルレッズ	17 15 ● ● 33 36	28 22 ● ● 34 31	26 ● 45	28 15 ○ ● 27 21		36 33 ○ ○ 20 13	9	3	0	6	6	220	260	-40
6	HC名古屋	11 14 ● ● 40 37	16 ● 37	15 20 ● ● 42 42	15 16 ● ● 30 31	20 13 ● ● 36 33		9	0	0	9	0	140	328	-188

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。  
同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。